

## ■調査概要

10-20代の性経験がある未婚男女を対象に、避妊の実施状況や意識について明らかにすることで、今後の避妊啓発施策の参考にすることを目的とし、インターネットにてアンケート調査を行った。今回はその途中経過を報告する。

## ■調査期間

2012年7月～12月

## ■有効回答者数

114名

## ■現在の年齢

14歳～28歳(平均22.8歳)

## ■性別

男性 24名

女性 90名

## ■職業

	(人)
フリーター	19
大学生・短大生	46
中学生	1
会社員	29
個人事業主・経営者	3
公務員	2
医療職	1
大学院生	5
専門学校生	5
海外	1
NPO関係者	2
合計	114

## ■避妊の頻度

	(人)	
1) いつも避妊している(10回中10回)	81	71%
2) だいたい避妊している(10回に7～8回程度)	16	14%
3) 時々避妊している(10回に5回程度)	5	4%
4) たまに避妊している(10回に2～3回程度)	1	1%
5) 避妊していない	11	10%
合計	114	100%

## ■2)～4)を選択した人:避妊するしないの基準

	(人)		
	男性	女性	合計
安全日だったら避妊しない		9	9
手元にコンドームがなければ避妊しない	1	9	10

10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

相手から提案がなければ避妊しない		3	3
相手が真剣に交際している相手なら避妊しない	1	5	6
気が向かなければ避妊しない	1	2	3

回答者数n=21(うち男性n=2, 女性n=19)

■毎回は避妊しない理由(複数選択可能)

	男性	女性	合計
その方が気持ちいいから		11	12
今まで妊娠しなかったから妊娠しないだろうと思うから	2	8	10
男性(自分)がコンドームをつけたがらないから		9	9
流れに身を任せてしまうから		8	8
今回に限って妊娠しないだろうと思うから	1	3	4
相手に言い出せないから		4	4
相手が何も言わないから		4	4
面倒に思うから		3	3
相手のことが好きだから		2	2
どこかで妊娠してもいいと思ってしまう時があるから		1	1
責任が取れるから	1		1
避妊にかけるお金がないから		1	1

回答者数n=31(うち、男性n=3, 女性n=29)

■避妊法

(自分がしている避妊法)

	男性	女性	合計
1) 男性用コンドーム	18	27	45
2) 膣外射精	0	2	2
3) 安全日(オギノ式)	0	5	5
4) 低用量ピル	0	24	24
5) 子宮内避妊具	0	2	2
6) 特に避妊していない	2	12	14
1) 男性用コンドーム, 2) 膣外射精 併用	3	4	7
1) 男性用コンドーム, 2) 膣外射精, 3) 安全日(オギノ式)併用	1	2	3
1) 男性用コンドーム, 3) 安全日(オギノ式)併用	0	6	6
1) 男性用コンドーム, 3) 安全日(オギノ式), 4) 低用量ピル 併用	0	1	1
1) 男性用コンドーム, 4) 低用量ピル 併用	0	2	2
1) 男性用コンドーム, 6) 特に避妊していない 併用	0	1	1
2) 膣外射精, 3) 安全日(オギノ式)併用	0	1	1
3) 安全日(オギノ式), 4) 低用量ピル 併用	0	1	1
合計	24	90	114

(相手がしている避妊法)

男性	女性	合計
----	----	----

10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

1) 男性用コンドーム	8	58	66
2) 膣外射精	0	5	5
3) 安全日(オギノ式)	0	0	0
4) 低用量ピル	5	0	5
5) 子宮内避妊具	0	0	0
6) 特に避妊していない	8	6	14
不明	2	0	2
1) 男性用コンドーム, 2) 膣外射精 併用	1	16	17
1) 男性用コンドーム, 3) 安全日(オギノ式)併用	0	2	2
1) 男性用コンドーム, 6) 特に避妊していない 併用	0	1	1
2) 膣外射精, 3) 安全日(オギノ式) 併用	0	1	1
2) 膣外射精, 6) 特に避妊していない 併用	0	1	1
合計	24	90	114

■避妊法の使い分けルール(任意、自由記述式)

(人)

ピルとコンドームを毎回併用する	5
毎回必ずコンドームを使用する	4
生理周期を把握し、危険日・安全日をパートナーと共有する	4
危険日(排卵予定日前後)ではコンドームを使用し、安全日には膣外射精する	2
危険日(排卵予定日前後)では性行為をしない	4

有効回答数n=19より同じ主旨のものを分類

その他、女性が低用量ピルを服用し、男性はコンドームを使用しない、ピルの飲み忘れがあった場合は原則、性行為自体を行わないなどの回答があった。

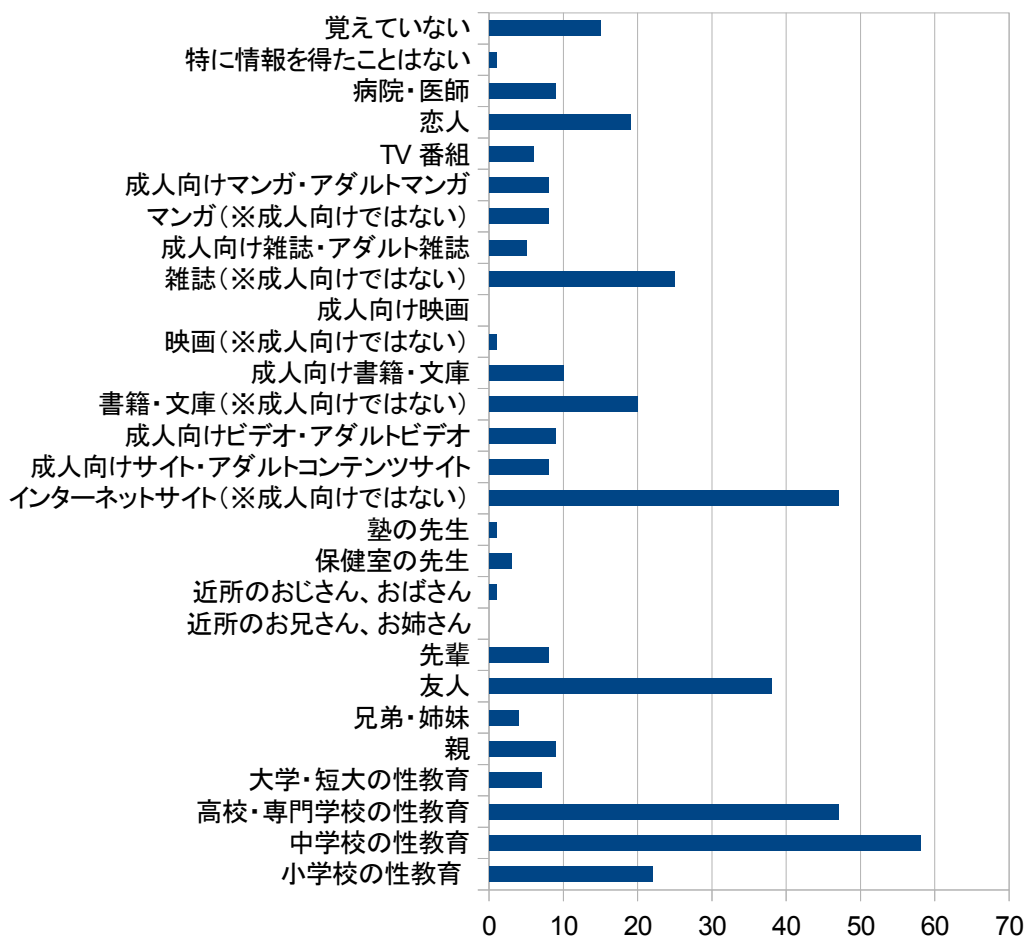
■避妊法の知識はどこから得たか？

(人)

小学校の性教育	22
中学校の性教育	58
高校・専門学校の性教育	47
大学・短大の性教育	7
親	9
兄弟・姉妹	4
友人	38
先輩	8
近所のお兄さん、お姉さん	0
近所のおじさん、おばさん	1
保健室の先生	3
塾の先生	1
インターネットサイト(※成人向けではない)	47
成人向けサイト・アダルトコンテンツサイト	8
成人向けビデオ・アダルトビデオ	9
書籍・文庫(※成人向けではない)	20
成人向け書籍・文庫	10
映画(※成人向けではない)	1
成人向け映画	0

10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

雑誌(※成人向けではない)	25
成人向け雑誌・アダルト雑誌	5
マンガ(※成人向けではない)	8
成人向けマンガ・アダルトマンガ	8
TV番組	6
恋人	19
病院・医師	9
特に情報を得たことはない	1
覚えていない	15



中学校・高校の性教育、インターネットサイト(※成人向けでない)、友人が多かった。多数の項目を挙げているのも特徴だった。

■各種避妊法の失敗率を知っていたか？

	(人)
知っていた	58
なんとなく知っていた	41
全く知らなかった	15
合計	114

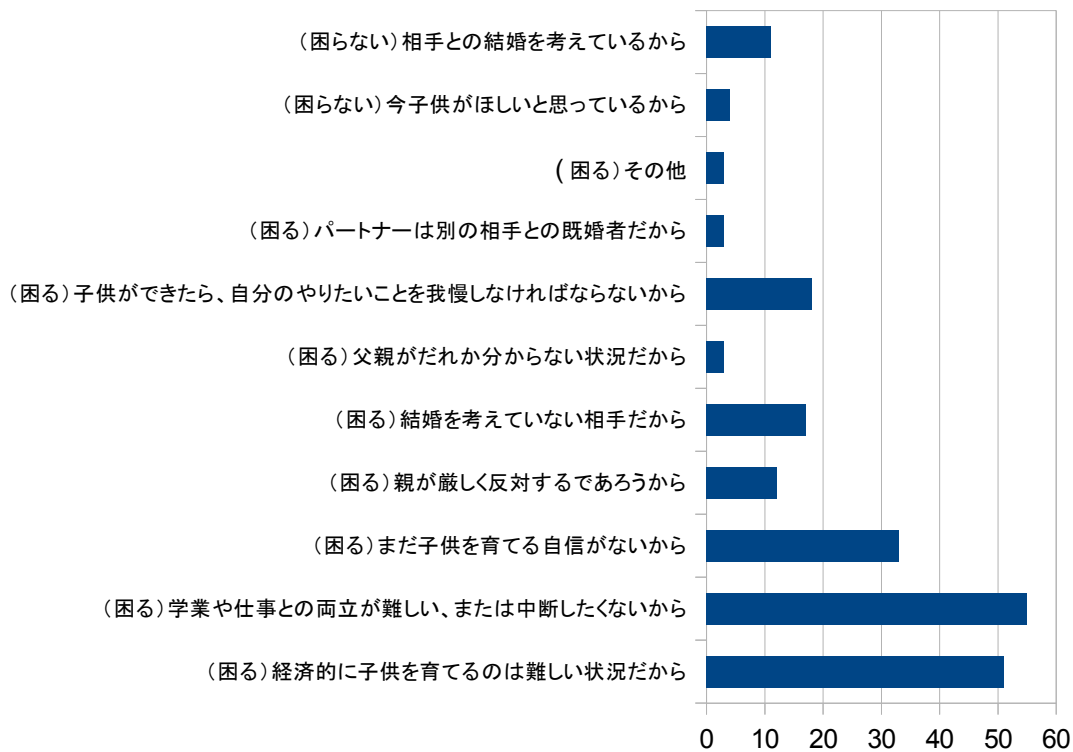
10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

■今パートナーと妊娠したら困るか

	(人)
非常に困る	57
やや困る	33
どちらとも言えない	12
あまり困らない	6
全く困らない	6
合計	114

(その理由/複数回答可能)

	(人)
(困る) 経済的に子供を育てるのは難しい状況だから	51
(困る) 学業や仕事との両立が難しい、または中断したくないから	55
(困る) まだ子供を育てる自信がないから	33
(困る) 親が厳しく反対するであろうから	12
(困る) 結婚を考えていない相手だから	17
(困る) 父親がだれか分からない状況だから	3
(困る) 子供ができれば、自分のやりたいことを我慢しなければならないから	18
(困る) パートナーは別の相手との既婚者だから	3
(困る) その他	3
(困らない) 今子供がほしいと思っているから	4
(困らない) 相手との結婚を考えているから	11



10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

予期しない妊娠で困ることとして、学業と仕事の両立や中断、経済的不安が多く挙げられた。

■今もしも妊娠したらどうするか

	男性	女性	(人) 合計
出産して結婚するようにパートナーに提案する	12	27	39
出産して結婚するようにパートナーをできるだけ説得する	0	7	7
出産するが結婚はしないようにパートナーに提案する	0	0	0
出産するが結婚はしないようにパートナーをできるだけ説得する	0	0	0
パートナーの意思に関係なく出産して結婚しない(女性のみ)	0	3	3
出産せず中絶するようにパートナーに提案する	1	3	4
出産せず中絶するようにパートナーをできるだけ説得する	1	0	1
パートナーの意思に関係なく中絶する(女性のみ)	0	7	7
パートナーと相談して決める	9	31	40
パートナーの意見に合わせる	0	0	0
親と相談して決める	0	1	1
親の意見に合わせる	0	0	0
パートナーから逃げて居場所が分からないようにする(男性のみ)	0	0	0
自分の子供ではないと主張する(男性のみ)	0	0	0
その時になってみないと分からない	1	9	10
その他	0	2	2
	24	90	114

男女共にパートナーと相談して決める、出産して結婚するようにパートナーに提案するを選択する回答が多かった。

■確実に避妊をするようになったきっかけやエピソード

(任意回答、自由記述式より分類)

(過去の中絶や妊娠を疑った経験)

- ・以前、避妊しないでしたセックスの結果、別れた彼女が妊娠したことが判明し、中絶させることになってしまった。
- ・中絶経験をしているため。
- ・一度生理がこなくなるときがあつて、こわい思いをしたから。そのときはふたりとも学生で、どうしようもできなかったの、、、。
- ・若い頃望まない妊娠をしてとても後悔したからです。今1人の子供がいますが、あの子が生きていれば今頃7歳かなあと考えてしまいます。彼には妊娠を希望しないむねをお付き合いの時に伝え今は避妊リングを入れています。
- ・一度、膣内射精をした際に、妊娠の不安に駆られ、自分の体は自分で守らなくてはいけなそうに考えるようになりました。そこで、妊娠するのは自分であるのに、男性優位の避妊法に納得できなくなり、低容量ピルを使用するようになりました。
- ・付き合いだしてまだ2ヶ月も経たない彼との間に子をみごもってしまい、散々話し合い悩んだ結果、中絶をしたため。まさか妊娠するなんて、と避妊を甘く見ていた今までの愚かな行為を見直す機会となりました。

## 10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

- 一度相手の生理がこなくなった。結果的には妊娠ではなかったが、その際、子供ができる、という事実やその重要さをすごく考えた。
- 一度、避妊をせずに性行為を持ったときに、パートナーと私ともに不安にかられてしまいなにより女性を傷つけると感じたことがあったから。
- 高校時代の彼女との別れ際ですごく揉めて、「もう死ぬ」と言われるなど、恋愛を介した異性との関わりをこじらせると恐ろしいことになる、自分の人生が変わってしまうかもしれない、という危機感を覚えたこともあると思います。
- いつも予定通り来ていた生理が2週間来なかったことがあり、ものすごく怖い思いをしたため。

### (妊娠回避への思い)

- 初体験のときから、そういうものだと思っている。絶対に未婚で妊娠は出来ない(世間的に)という信念があるため、避妊しないことを考えたことがない。
- 妊娠してもいい環境ではないから。性病に感染しないため。
- 子供ができた時に人間的、経済的に責任が取れるまでは避妊をしたいと考えている。
- 妊娠したときに彼女も含めみんなの生活を見れる自信がないから。生でやる気持ちよさについては興味はあるけど、それは結婚するまでは我慢!!
- 彼がコンドームをつけないでやろうと言っても、私は「つけないなら出来ない」と断ります。落ち着いた時に、今もしこどもができて産めないし、中絶もしたくないし、彼の家庭が厳しいので彼の親に知られると交際を続けられなくなるかもしれないので、避妊するように何回でも話しをします。
- もともと妊娠はしたくないので毎回着けるようにしています。
- 産まれてくる子供の事を思うと今の経済力だとかわいそうという思うから。
- 今はキャリア形成が優先。妊娠してもそんなに困らない経済状況、交際相手ですが、やはり未婚の妊娠は人生設計が狂う。何より予期した妊娠とそうでないのでは、育児に対する臨み方も違うと思う。

### (きっかけはなく、そういうことだと思っている)

- 特にきっかけはない。そういう風にするよう高校の授業などで学んだ。
- ルールだから
- わずか10秒であらゆるリスクを回避できることを考えると避妊しないという選択肢は考えられない
- 当たり前のこと お互いの両親に100%喜んでもらえる時に妊娠したい。
- きちんと避妊するのが当たり前と思っている。しかし、相手任せにしている。最初からではないときもあるから、心配になる。
- セックスをするときは避妊をするものだと思っていたから。特にきっかけはない。
- きちんと避妊するのが当たり前と思っている。しかし、相手任せにしている。
- とくにエピソードはないです。おそらく、保健体育の授業や本などの影響だと思います。
- 元々、避妊するのは当たり前、という認識でした。
- 互いがそれを当たり前だと思っているから。
- お互いそれが当たり前の事として考えているため、特にきっかけなどはなく初めてした時からずっと挿れる前にゴムを装着するようにしています。

### (初体験で自分やパートナーが避妊をきちんとした)

- 高校の時の彼氏がきちんと着ける人だったので、その後の人にもちゃんと着けてって言えるようになりました。
- はじめから、当たり前前に彼氏がそうしてくれてた。

### (できちゃった結婚への抵抗感)

- 出来ちゃって結婚なんて、なんかこう好きじゃないからね。
- 出来婚では恥ずかしいと思ったから。ピルを飲んで避妊をしている。
- 周りに妊娠後の結婚が多く、新婚旅行も出来ず二人きりの時間もあまり過ごせずバタバタしているところを見ると自分たちのためにも子供のためにも良くないと思う。

### (コンドームでの避妊失敗への不安)

## 10-20代の避妊に関する意識調査(途中経過)

- ・コンドームをつけていても避妊は完璧でないと知ってから。  
自分の将来を意識しパートナーと話し合えるようになってから。
- ・ピルを飲んでいますが。きっかけは、セックスパートナーがコンドームを使用しないためです。

### (その他)

- ・最初は、付けないこともあっていつも心配だったけど、薄いゴムがあると知ってからはそれを使ってる。
- ・子宮けいガン検査に引っかかったから
- ・自分が性の健康教育をやっているの、知識もついたので。
- ・高校生のころに父から「生でやる様な相手とはしない方がいい」と言われたから
- ・まだ子供は産めないよと彼に言われたから。
- ・妊娠が気になると行為に没頭できないから。
- ・社会人になる前後で、生涯を生きていくことや、家族を養うことの大変さを感じ、  
子どもが予期せぬときにできてしまう怖さを覚えたからかなと思います。
- ・大学で性感染症について学んだ
- ・パートナーも私自身も学生で、経済的に子どもを育てられるような環境が整っていないため  
2人で話し合って避妊をきちんとすることに決めました。
- ・自分の体は、他人任せにできないと思ったから。

**確実に毎回避妊をすると答えた人の意識として、過去の中絶や妊娠を疑った経験、性行為と妊娠を結びつけて考え、妊娠をした時に困ることをイメージしていることが特徴といえる。  
また、特にきっかけはないが、そういうもの(避妊は毎回するもの)だと思っていると答えた人も複数いた。**

今回の調査では、女性の回答にやや偏ってしまったため、今後男性の声も広く聞いていきたい。  
今回の調査でご協力いただいた方の生の声を積極的に活用し、今後の啓発活動に役立てたい。貴重な回答を聞かせてくださった協力者の皆様に感謝いたします。

※本調査結果を無断で引用・転載することを禁じます。

© 避妊啓発団体ピルコン